

**[成果情報名]オオムギ縞萎縮病に強い二条大麦「はるしずく」の品種特性**

**[要約]**オオムギ縞萎縮病に強い二条大麦「はるしずく」は、ニシノホシと出穂期は同程度で、成熟期は1～2日程度遅い。千粒重は大きく、収量はニシノホシと同程度である。

**[キーワード]**二条大麦、はるしずく、オオムギ縞萎縮病ウイルス系統Ⅲ型抵抗性

**[担当]** 農林技術開発センター・農産園芸研究部門・作物研究室

**[連絡先]** (代表) 0957-26-3330、(直通) 0957-26-4350

**[区分]**農産

**[分類]**指導

---

**[背景・ねらい]**

近年、北部九州においてオオムギ縞萎縮病ウイルス系統Ⅲ型の発生が認められ発生圃場の拡大が懸念されている。2008年現在、長崎県における発生は認められていないが今後発生する恐れがある。また、既存の本県奨励品種でこのウイルス系統に抵抗性を有する品種はない。そのため、オオムギ縞萎縮病ウイルス系統Ⅲ型に抵抗性を有する「はるしずく」の本県での適応性を検討し特性を明らかにする。

**[成果の内容・特徴]**

「はるしずく」(交配親：九州二条 11号/栃系 225、福岡県総合農業試験場育成)は、オオムギ縞萎縮病ウイルス系統Ⅲ型に抵抗性を持つ食糧用二条大麦品種で「ニシノホシ」と比較して以下のような特性を有する。

1. 出穂期は同程度で、成熟期は1～2日程度遅い(表1)。
2. 稈長はやや長く、穂長は同程度からやや長い、穂数はやや少なく、耐倒伏性は同程度である(表1)。
3. 収量は同程度で、千粒重は大きく、容積重は同程度かやや大きい(表1)。
4. 搗精時間は短く、精麦白度は高いが、砕粒率がやや高い(表2)

**[成果の活用面・留意点]**

1. 本県において、オオムギ縞萎縮病ウイルス系統Ⅲによる被害が認めれた場合、汚染された地域に導入し被害の拡大防止に活用する。
2. 赤かび病にはやや強いが防除は徹底する。

[具体的データ]

表1 農林技術開発センター内及び現地における生育、収量及び品質

試験 場所 及び 栽培 条件	品 種 名	出 成		稈 穂		穂 数	子 実 重	同 左 比	病害程度		倒 伏 程 度	千 粒 重	容 積 重	検 査 等 級
		穂 期	熟 期	長 長	長 長				0~5	うど 赤か んこ ひ病				
		月.日	月.日	cm	cm	cm	kg/a	%	病	病	0~5	g	g	1~7
場	標 はるしずく	3.26	5.14	82	7.1	502	33.2	99	0	0.5	0	48.6	734	1.0
	ニシノホシ (標)	3.26	5.12	78	7.0	534	33.6	100	0	0.5	0	44.0	731	1.0
	肥 ニシノチカラ(比)	3.27	5.13	88	6.8	493	33.5	100	0	0.5	0	45.1	726	1.3
内	多 はるしずく	3.28	5.16	86	7.5	629	44.1	102	0	0.6	0.1	50.0	737	1.0
	ニシノホシ (標)	3.28	5.15	80	7.3	590	43.4	100	0	0.5	0.4	45.5	730	1.0
	肥 ニシノチカラ(比)	3.28	5.16	92	7.0	552	42.0	97	0	0.5	0.2	46.7	737	1.0
諫 早	はるしずく	4. 5	5.23	96	6.9	761	52.3	105	0	0	0	50.2	755	1.0
	ニシノチカラ(標)	4. 5	5.25	102	6.8	697	50.2	100	0	0	0	47.6	759	1.5
五 島	はるしずく	3.22	5.12	100	6.7	666	46.9	136	0	0	3.5	47.2	729	1.8
	ニシノホシ (標)	3.23	5.13	95	6.9	720	34.3	100	0	0	2.3	41.0	720	4.3
壱 岐	はるしずく	3.28	5.23	84	7.0	532	39.4	91	0	0	0.5	52.8	753	2.0
	ニシノホシ (標)	3.31	5.22	86	7.0	597	42.7	100	0	0	0	45.7	745	1.5

注1: 数値は2007、2008年産の2カ年平均値

2: 検査等級は1(1等上)~6(2等下)及び7(規格外)の7段階表示。

3: 耕種概要

場所	播種期(月/日)		播種量 (kg/10a)		施肥量(N成分kg/10a)	
	06年	07年	06年	07年	06年	07年
場内	11/17	11/16	7.5		7.5(多肥:15)	
諫早	12/25	11/30	12	10	14	13.4
五島	11/20	11/26	10		10.6	8.2
壱岐	12/5	12/27	7.5		9.6	11.1

表2 精麦試験結果

品 種 名	70%搗精			55%搗精			硝子率 (%)
	搗精時間	砕粒	白度	搗精時間	砕粒	白度	
	分秒	(%)		分秒	(%)		
はるしずく	1.53	13	36.7	3.2	29	38.0	35
ニシノチカラ	3.6	4	33.0	5.42	13	36.3	49
ニシノホシ	3.5	3	31.9	5.14	6	37.0	44

注1: 試験は九州地域麦類品質研究会で実施。

2: 供試試料は2007年奨励品種決定調査 標肥区。

参考 育成地 (福岡県農総試) における大麦縮萎病抵抗性判定結果

品 種 名	大麦縮萎病 (III型)	大麦縮萎病 (I型)
はるしずく	極強	極強
ニシノチカラ	弱	極強

[その他]

研究課題名: 麦類奨励品種決定調査

予算区分: 県単

研究期間: 2006~2008年度

研究担当者：下山伸幸、土谷大輔